



9 / 18 (月、祝) , 10 / 21 (土)

蘇音カフェ

出演&進行 瀬野豪志

vol.3 人間ではない声

音響技術による「初めての音」、トーキー映画、ラジオ、音声合成、ロボット、ヒューマノイドなどに関わる音声を聴きながら、「人間ではない声」の歴史、「人間らしさ」をめぐる議論、「人間」を含んでいる音響技術のシステムについてのおしゃべりをします。最近登場してきた「AI」「読み上げ」などについても、それらの音声との付き合いの観点から、その技術のシステムへの自分なりの接し方を（今回は人間同士で）お互いに話し合います。

vol.2-2「東京オリンピック」体力とは何か？編

8月12日のvol.2「東京オリンピック」の続編として、「体力とは何か？」編を開催します。1940年のオリンピック招致から1964年の東京オリンピックまでの時期において、「体力」とは何を意味していたのか、そしてどのように「体力」についての考え方が変化してきたのか。レコード、放送、記録映画などの資料を参考にしながら、日本におけるスポーツの歴史についてのおしゃべりをします。特定の「競技」のみをスポーツとしてみるのではなく、すべての競技を含む娯楽・遊戯に対する態度や、わたしたちの健康についての取り組みや、社会生活を構想する考えをもとにした活動として、スポーツを捉え直します。



10/14 (土) 14:00-17:00

(おつまみ持ち込み歓迎)

数学をどう役立てるか

出演&進行 西田 進

●第1セッション 「数学が役に立った話」

進行係から導入として、「人工物の設計に役に立った数学」という話をします。これは、技術という狭い範囲の話ですが、数学が役に立った体験談の1つです。それに引き続き、職業的生活、日常生活、教育の場面、趣味の世界などにおいて、ジャンルを問わず、数学が何らかの意味で役に立った体験を語り合います。

●第2セッション 「数学を役立たせるための工夫」

進行係から導入として、「電卓で計算して理解する地球温暖化」という話をします。スーパーコンピュータの時代に電卓とはお笑い草ですが、中学生・高校生にも使える電卓は、いろいろな現象を数値的に理解する際の有益なツールになります。このセッションでは、課題をできるだけ多面的にとらえ、相手の発言に触発されて新しい発想を提案するような談論風発を期待しましょう。

十一人劇場

から こちら

十一人劇場

から こちら